

豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 2017(H29) 12.28

No.8

豊岡市のホームページにもアップしています

豊岡市HP→左中段「⇒教育委員会」→「⇒教育研修センター」からご覧いただけます

校内研修担当者研修会

11月24日に第2回校内研修担当者研修会を開催しました。

本市では、児童生徒の確かな学力の定着を図るため、豊岡市学力向上検討委員会を設置し、全国学力・学習状況調査における結果の分析を行い、分析結果をもとにした授業アイデアについて検討を重ねてきました。今年度は、【主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善～「授業における5つの『徹底・継続』実践事項」の充実を図り資質・能力を高める～】を重点化の視点とした授業アイデアを提案しています。そこで、本研修会では、重点化の視点や授業アイデアについて理解を深めていただくとともに、各校における授業実践の充実を図っていただくことを目的にして開催しました。

まず、豊岡市学力向上検討委員から、各教科（国語科、算数・数学科）における全国学力・学習状況調査の分析結果の報告と分析をもとにした授業アイデアについて提案がありました。4人の先生方の提案に共通していたことは、関係づけて考える、比べて考えることでした。読むことと書くことを関係づける、自分の考えと仲間の考えを関係づける、他者の考えと比べるなどです。その後、算数・数学科部会の上田部会長から「児童・生徒質問紙から見



えてくるもの」として、「授業における5つの『徹底・継続』実践事項」の充実を図るという視点で提言がありました。

そして、兵庫教育大学大学院教授 勝見健史先生に「次期学習指導要領がめざす国語科授業のすがた」と題して講話をいただきました。講話の中にも「関係づける思考」というキーワードがあり、これからの取組に向けて、心強い示唆をいただきました。



第2回介助員・スクールアシスタント研修会

12月25日、第2回介助員・スクールアシスタント研修会を行いました。但馬教育事務所 特別支援教育推進員 長田公子氏に「事例をもとに支援の方向を学ぶ」と題して、演習を交えた講話をいただきました。事例に基づいた具体的な指導の手立て、役割分担や情報共有の在り方等について考える機会になりました。

